

小金井第四小学校 ICT 機器活用実践報告

- 1 実施日時 令和6年3月14日（木）
- 2 実施学年 第3学年
- 3 実施教科 国語
- 4 単元名 「わたしたちの学校じまん」
- 5 学習の流れ



四小の自慢したいところを取り上げ紹介する。

- 1 グループごとに自慢したいことについて資料を集める。
- 2 紹介台本を作る。
- 3 発表する部分を分担しながら、グループごとに発表を行う。

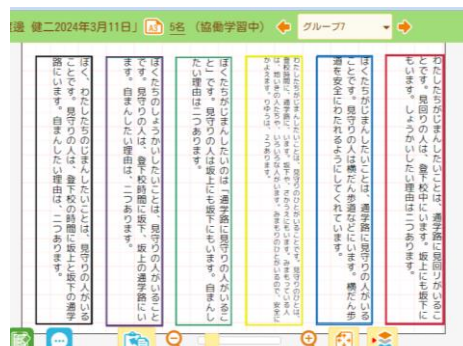
6 Chromebook の活用

- カメラ機能を使い、発表に必要な写真を撮った。
- コラボノート EX のグループノートを使い、少人数のグループで台本を作った。

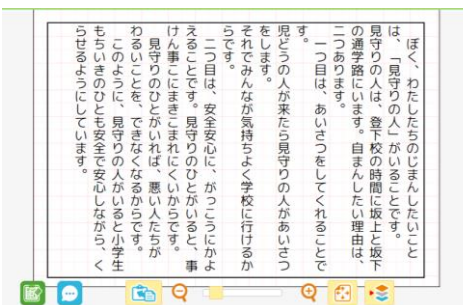
7 児童・生徒の様子

紹介する文章の台本を作るにあたり、一人一人が台本の下書きを書き、それを読み合いながら、本書きに用いる文章を作り上げていった。

お互いの下書きを読み合うにあたり、通常であれば、一冊のノートに数人が顔を寄せて読んだり、互いのノートを回しながら読んだりして判断するため、最初に読んだ文の記憶がおぼろげになることがある。しかし、chromebook で行うことで、一つの画面にグループ一人一人の文章が映し出され、読み比べながら話し合うことができたことで活発に意見交換ができていた。また、一人の児童の文章を本番の台本のベースとしつつも、ほかの児童のよい表現を取り込むなどグループ内で推敲しながら台本を作る様子が見られた。



紹介文の一部を並べて読み合いながら、左の枠に最終的な文章を書きあげた。



各部分で書き上げた文章を一つの枠にまとめて、紹介台本を仕上げた。

8 振り返り

年間を通してコラボノート EX をはじめ、様々なアプリを使っていったことで、タイピングやアプリの操作が速くなり、効率的に学習が行えるようになった。この技能は次年度以降の学習にも大きく影響していくと考えられるため、タイピングやアプリ操作を行う機会をつくってよかった。また、教師が児童の作業を中断させることなく進捗状況を把握でき、適宜助言を行うことができたこともよかった。



「つよく かしこく あたたく」